

全国大会出場

豊玉小学校・豊玉陸上クラブ

3年連続の長崎県代表として、豊玉小学校・豊玉陸上クラブが、大阪万博記念公園で3月28日に開催された「第7回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会」に出場しました。

大会は、1、3、5区を女子が、2、4、6区を男子が走るもので、参加チームのほとんどがクラブチームの中、単独チームで参加した豊玉小学校は、参加50チーム中、10位と好成績を残しました。



右から三上先生、波田一徹君、重田晃希君、小田翔太郎君、齊藤準基君、波田晶穂さん、平山里子さん、吉村祐美さん、山口未来さん、里津先生



力走する5区吉村選手

2004年 全国小学生クロスカントリーリレー研修大会結果

【個人記録】

- 1区 波田晶穂 5'22 (6位)
- 2区 波田一徹 5'07 (18位)
- 3区 平山里子 5'33 (15位)
- 4区 重田晃希 5'13 (13位)
- 5区 吉村祐美 5'33 (8位)
- 6区 小田翔太郎 5'11 (15位)

【友好タイムトライアルレース】

- 女子 山口未来 5'51 (17位)
- 男子 齊藤準基 5'14 (8位) (5年)



巖原体育館で行われた入学説明会



比田勝港での歓迎式



朝鮮国訳官使殉難の碑前で

釜山から 1,575名来島



和菓子で腹ごしらえ



市内探索に出発

3月22日から4月1日までの間、釜山外国語大学（徐 義澤総長、学生数約1万人）の新入生と職員約1,575名が、5班のグループに分かれて、対馬に来島しました。

これは、国際交流と異文化体験を目的に、対馬での新入生入学説明会を開催したもので、歴史的にも関係が深く、距離的にも近い対馬を訪れたものです。また、釜山外語大の学生は、昨年5月にも、上県町の海水浴場で漂着ごみの回収ボランティアとして、約150名が来島しています。

学生ら是对馬市内の15カ所のホテルや民宿に分かれて宿泊し、2泊3日の日程で、市民との交流や、歴史探訪、観光や山登りを体験しました。

22日の第一陣に同行した徐総長は、インタビューに対し、「外国語大生として、異文化に触れ、国際人としての感覚を身につけてほしい。」と答え、初めての試みに期待をよせていました。